

ひろの 議会だより

今日からたのしいようちえん♪ (幼稚園)

P4 平成30年度注目事業

P8 厳しい財政運営どう復興に取り組むのか (定例会質疑)

P14 9議員が町政を問う (一般質問)

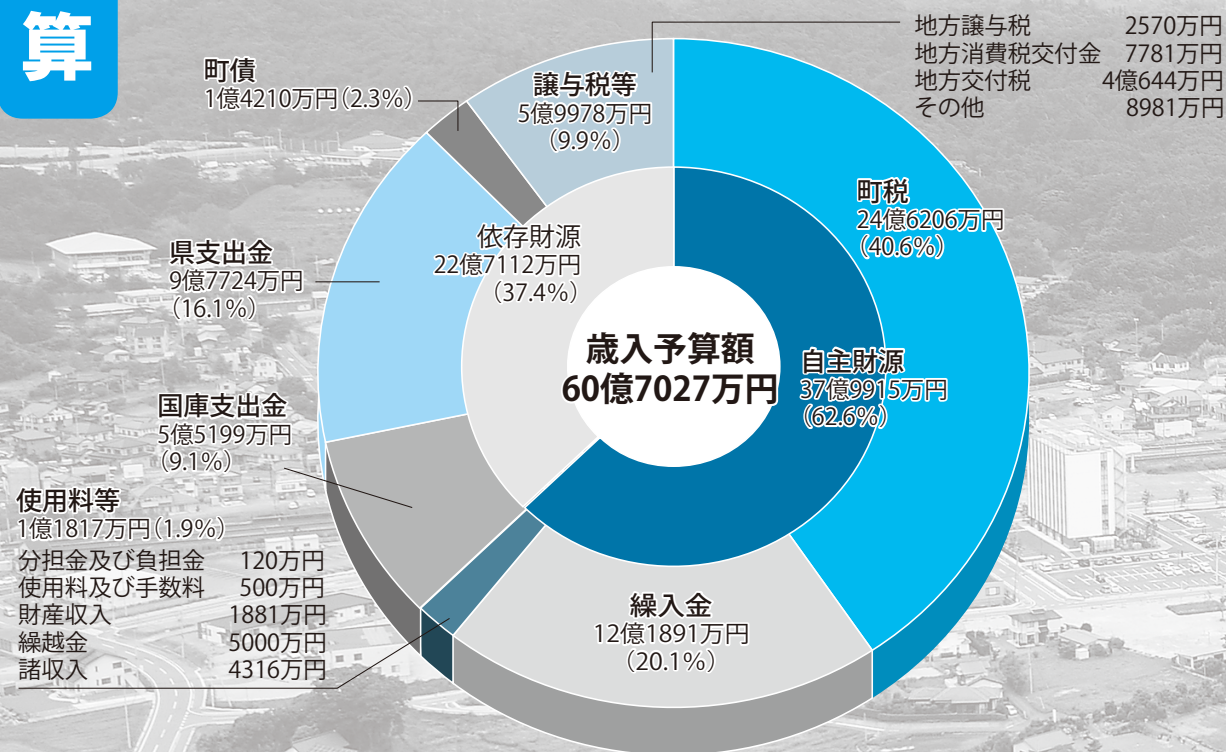
No.137
平成30年4月20日発行
福島県広野町議会

E-mail gikai@town.hirono.fukushima.jp

一般会計・特別会計を合わせて

約79億円の当初

～町民の生活再建と、新たな価値観に

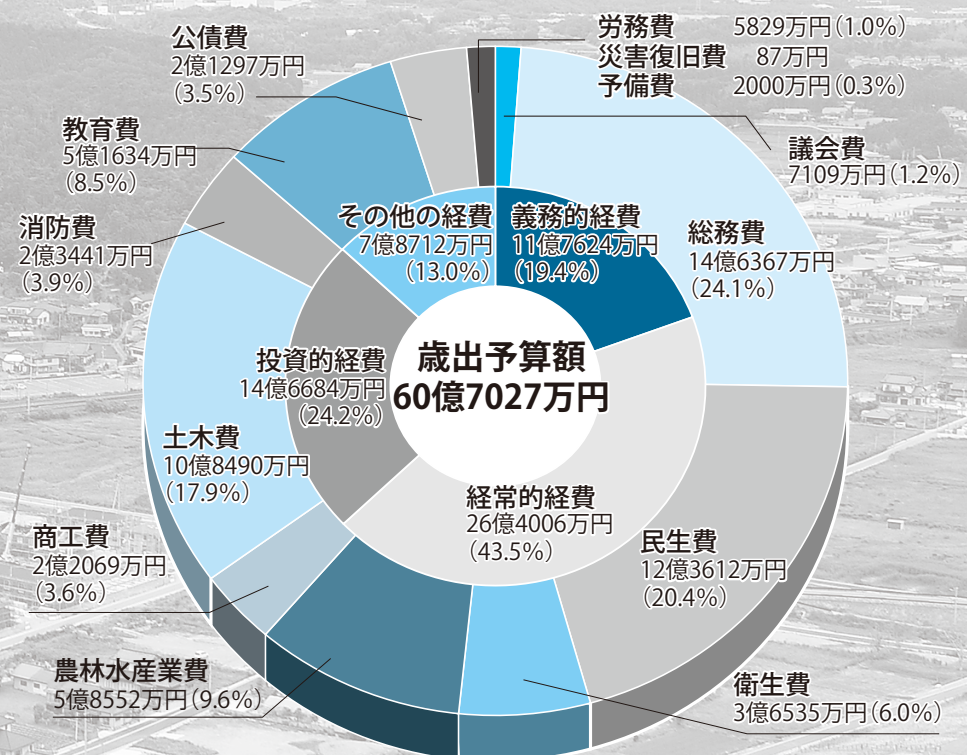


平成30年度各会計当初予算額

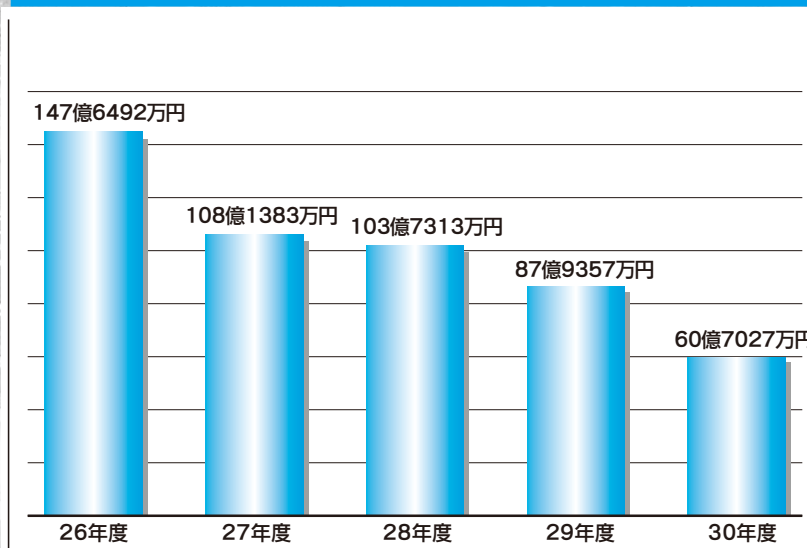
会計名		平成30年度当初予算額	平成29年度当初予算額	前年度比
一般会計		60億7027万円	87億9357万円	△31.0
特別会計	国民健康保険	9億3723万円	11億5838万円	△19.1
	土地開発事業	7947万円	3億9740万円	△80.0
	公共下水道事業	2億5136万円	2億4783万円	1.4
	農業集落排水事業	3070万円	3151万円	△2.5
	介護保険	5億841万円	4億8754万円	4.3
	後期高齢者医療	1769万円	2102万円	△15.8
	小計	18億2486万円	23億4368万円	△22.1
合計		78億9513万円	111億3725万円	△29.1

予算を可決

基づく新しいまちづくりに向けて～



過去5年間の一般会計予算の推移



平成30年第1回定例会を3月8日から16日までの会期で開きました。今回は、平成30年度予算を中心に、条例の改正や補正予算など、提出された24議案を慎重に審議し、全て原案どおり可決しました。このうち予算の大部分を占める平成30年度一般会計予算は、総額60億7027万円と昨年度に比べ31%の減となりました。歳入は、普通交付税の不交付団体になると見込まれるものの、復興・創生関連事業の実施や社会保障費の増大等、財政は依然厳しい状況にあり、財政調整基金、復興交付金基金からの繰り入れにより財源の確保をしています。一方、歳出面では、復興・創生への取り組みを最優先としているが、被災者健康支援の強化など、限られた財源の重点的、優先的な配分に努めた予算編成となっています。

道の駅整備事業

8,325
万円平成 30 年度事業
測量設計、
用地調査、
立木伐採・抜開・伐根等

道の駅整備予定地

ひろの町応援団
「ひろぼークラブ」
設立事業ひろの町を応援してくれる方々に会員になって
いただき、町のイベント情報の提供や観光案
内、訪れた際にはおもてなしを提供するなど
地域間交流を図る。190
万円

中学生国際交流事業

次代を担う中学生を海外に派遣し、
国際的な視野や見識を身につける
ことを目的に実施。2,332
万円ふる里ふれあい
マラソン事業522
万円スポーツを通して交流人口の拡
大、町の復興をPR。

12万円

トツキトウカ事業

妊娠、出産子育てについての不安を解消し、お母さんお父さんになる準備及び出産後の子育てについて、助産師によるミニ講座、相談会の開催。

平成 30 年度
注目事業今定例会で慎重審議し、全ての会計
当初予算が可決されました。その中で、議会が注目した主な事業
を紹介します。事業費は、平成 30 年度のみ金額
であり、全体事業費ではありません。
複数年事業のものもあります。

ひろの童謡まつり事業

第 23 回
～心の復興～ひろの童謡まつり

1,161
万円

第 24 回ひろの童謡まつり音楽祭の開催。

プレミアム付事業再開・ 帰還促進券

1億
7,009
万円

プレミアム商品券の発行。

認定こども園整備事業

5億
3,034
万円

平成 31 年 4 月の開園に向けて整備を進めます。

主な内容は

副町長に大和田氏

(前総務課長)

本多 明副町長の退任(福島県に復帰)に伴い、副町長に大和田 俊氏(前総務課長)を適任者と認め、全会一致で同意しました。任期は平成30年4月1日から4年間です。



おおわだ しゅん 氏
大和田 俊氏
(下北迫)

出産祝金が見直しされます

少子化問題が叫ばれる中、全ての子どもに平等な支援を行うことが必要なことから、子育ての一つの節目となる小・中学校の入学時に祝い金を支給することで子育て世代への継続的な支援のため、出産祝い金等の支給額を見直します。

国の財政支援が継続となったことにより、国民健康保険と介護保険の窓口負担や保険料(料)が上位所得層を除き、平成30年度も継続されます。

国保税等減免措置を継続

改正後

祝金等の種類	支給額
出産祝金	50,000 円
入学祝金(小学校入学時)	50,000 円
入学祝金(中学校入学時)	50,000 円

改正前

区分	祝金等の種類及び額	
第1子	出産祝金	50,000 円
第2子	出産祝金	100,000 円
第3子	出産祝金	300,000 円
第4子	出産祝金	300,000 円
	入学祝金(小学校入学時)	100,000 円
	入学祝金(中学校入学時)	100,000 円
第5子	出産祝金	500,000 円
	入学祝金(小学校入学時)	200,000 円
	入学祝金(中学校入学時)	300,000 円

反対

塩 史子
門馬 巧
阿部 憲一

門馬 巧議員

Jヴィレッジ新駅に係る約1億7千万円の負担金については、広野駅を核とした商店街の活性化、振興策とは真逆の政策であるので整備費の削除を求め、一般会計予算案に反対します。

阿部憲一議員

Jヴィレッジ新駅整備については、目的を明確にし可能性を踏まえ予算を組むべきで、道の駅整備、国際フォーラム事業等々の当初予算案についても削除を求め反対します。

討論の結果

平成30年度一般会計予算

賛成

渡邊 正俊
北郷 幹夫
北郷 伯弘
門馬まりえ
遠藤 浩

門馬まりえ議員

Jヴィレッジ新駅について、今現状として費用対効果の結果は出ないかも知れないが、将来の双葉郡の発展への寄与、未来の子どもたちへの投資ということで賛成します。

渡邊正俊議員

Jヴィレッジ新駅については福島県のシンボル、浜通り地方の振興策、そして我が町の将来に大きく寄与するもので、この当初予算をもって将来へ向かい、力強く進めていただけるよう希望します。

5対4で可決



平成30年度一般会計予算を起立で採決

平成29年度
最終補正

総額13億4450万円を減額

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計	▲9億6177万円	85億2820万円
国民健康保険	▲7652万円	11億913万円
土地開発事業	▲2億6019万円	2億6271万円
公共下水道事業	▲802万円	2億4009万円
介護保険	▲3466万円	5億30万円
後期高齢者医療	▲334万円	1802万円

※金額は全て千円未満を切り捨てて表示しています

今回の補正は、各事業の確定見込み等による予算の最終調整のための大幅な減額となる補正予算となりました。

地方債残高(町の借金)

平成29年度末見込額

一般会計	22億970万円
土地開発事業	1億7486万円
下水道事業	9億1019万円
農業集落排水事業	2億1845万円
合計	35億1320万円
町民1人あたりの借金	約72万円



平成30年3月31日現在4820人をもとに算出

基金・積立金残高(町の貯金)

平成29年度末見込額

財政調整基金	26億3542万円
減債基金	4億4615万円
津波被災基金	1億7428万円
復興交付金基金	9億4840万円
電源立地促進対策基金	1億5171万円
震災復興基金	2575万円
その他基金(19件)	10億506万円
合計	53億8680万円
町民1人あたりの貯金	約111万円



町民1人あたりの貯金 約111万円

30年度

町の財政事情

厳しい財政運営 どう復興に取り組むのか

3月定例会の質疑では、今後の復興への考え方や取り組み方など、議員からさまざまな意見や要望が出されました。その中の一部を紹介します。

3月定例会 質疑

仮設住宅の現状は

北郷幹夫議員

仮設住宅管理費が減額補正されているが、常磐仮設住宅はきれいになっていったが、中央台とか四倉とか何カ所に分かれてあったが、現状はどうなっているのか伺いたい。

鯨岡環境防災課長

中央台高久第2、第3、第7鹿島は昨年10月に、四倉工業団地は11月、常磐は3月に撤去を完了しており、高久第4と四倉鬼越は特定延長者の関係で3月末まで、町内の46戸については平成30年度に撤去します。

東京電力への賠償金の請求は

阿部憲一議員

東京電力に対する賠償金の請求額の合計と、支払いを受けた賠償金額はいくらになっているのか。また、町有地の汚染の賠償の請求をなぜ町はしないのか。

大和田総務課長

約4億円を請求し、約2億1千万円を賠償金として受け取っています。また、示された内容に基づき賠償可能な内容についてのみ請求しており、各自治体の内容を精査し対応していきたいと考えています。

災害援護資金の実態は

小磯利雄議員

民生費貸付金が減額補正となっているが、返還の状況は。また、災害援護資金の滞納が多いと報道があったが、本町の状況は。

松本健康福祉課長

民生費貸付金は、震災後1人あたり5万円を貸し出し、42人が未返還で、毎年催告書を送付し支払い催告をしています。災害援助資金は、5人に貸し出し、1人が全額償還、3人が償還中、1人が31年度から36年度で償還をすることになっていますので、当町には滞納者はいません。



解体撤去が完了した常磐第2仮設住宅跡地

二ツ沼総合公園の方向性は

塩 史子議員

二ツ沼公園にあったレストランが2月いっぱいまで閉鎖しました。これから二ツ沼公園をどうしていくか検討が行われますが、町としてあの公園をどのようにしていくのですか。

中津復興企画課長

公園の利活用、人を呼び込むような施設利活用を図るため、宿泊施設のPRやハウスの利活用、自主電源関係の自給自足を行った電気代の節約等、様々な意見を聞きながら、議論をして、多くの方にご来場いただける公園にしていきたいと考えています。



二ツ沼総合公園



広長住宅跡地

公共施設の土地借り上げ料解消の努力を

渡邊正俊議員

財産管理費の賃借料については、町内には集会施設など数多くの公共物があり、長年敷地の借り上げ料等が発生しているものが数多くありますが、借地の借り上げ料の解消に向けた努力をされているのか。

大和田総務課長

集会所等施設の町で借り上げしている土地については、借りている土地の利用効果について検証は必要であると思っており、借地として借りるかどうかの判断を、今後検討していきたいと考えています。

デマンドバス導入の検討は

門馬 巧議員

町民バスについて非常に使い勝手が悪い、或いはもつたいたい等の意見があろうかと思うが、以前私が提案したデマンドバスの導入を将来に向けて考慮することはできないか。

大和田総務課長

町民バスの使い勝手については、町民からも電話をいただいております、内容を踏まえ時刻表の改正等を行ってききました。また、導入した自治体に調査したところ、現在の町民バスの約3倍の経費がかかっているため、財政的に厳しくなることから、導入については見送りたいと考えています。



町民バス

ひろのテラスを特別扱いする理由は

小磯利雄議員

ひろのテラスの指定管理委託料は、本来であれば、民間の商業活動ですから、当然、商工会員の皆さんと同じ土俵の上上がつてやるべき案件ではないのかと思いますが、どうして特別扱いするのか。

自立できる方向性があつて然るべきでは。

中津復興企画課長

復興を果たしていくうえで商業施設等を整備したもので、暫定期間としています。今現時点において、明確な計画はありませんが、業績を踏まえながら、適宜自立できる体制にもっていきたいと考えています。



ひろのテラス



高速バスの駐車場跡地

高速バスの路線開通の見通しは

北郷幹夫議員

広野インター近くの高速バス駐車場が整備され、いわきから仙台までは開通するとの説明であつたが、仙台方面への予定はいつ頃で、東京方面への路線再開は見通しが立たないものなのかどうか。

中津復興企画課長

仙台方面への開始時期は、6月頃との情報を得ていますが、東京方面への再開については、具体的な情報は得ていないが、Jヴィレッジのオープンを踏まえ路線開設が出てくるものと考えています。



広洋台1丁目の空き地

広洋台の土地利用は

門馬 巧議員

広洋台1丁目の北側にある遊休地を空き地にしておかず、大きな駐車場も近くにあり、万が一の場合の集合場所等として考える必要はないものと思いますので、整備をして売り出したらどうかと思いますが、今後どのようにお考えになりますか。

中津復興企画課長

当初当該地の土地利用については、広洋台地区の集会施設や、災害時の集合地等として確保していた経緯があります。今後土地利用について、地域の住民の方の意向もお聞きしながら検討してまいりたいと考えています。

第1回臨時会

1月16日（火）に第1回臨時会を開きました。ここでは、条例改正3件、一般会計及び特別会計の補正予算4件について、全会一致で可決されました。

第2回臨時会

2月8日（木）に第2回臨時会を開きました。ここでは、工事請負契約1件、工事変更契約1件、人事案件2件について全会一致で可決同意されました。

工事契約2件を可決

今回は、平成29年福島県人事委員会勧告に伴い、議員、町長等、職員の手当等の算定基礎額の改定に際し、各条例の改正等が行われました。

可決された条例

- 議案第1号 広野町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第2号 町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第3号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

補正の結果

会 計 名	補 正 額	補正後の予算額
一 般 会 計	213万円	94億8997万7千円
国民健康保険特別会計	11万2千円	11億8565万8千円
公共下水道事業特別会計	4万4千円	2億4812万8千円
介護保険特別会計	9万9千円	5億3497万円

固定資産評価 審査委員会委員



いけだ まさあき
池田政明 氏
(折木)

固定資産評価審査委員会委員に池田政明氏を適任者と認め、再任しました。

教 育 長



まつもと まさと
松本正人 氏
(折木)

浅野 一前教育長が退任し、新たに教育長として松本正人氏（前政策広報室長）を選任することに同意しました。

工事請負契約

- 議案第8号
工事の名称 広野町認定こども園建設工事
工事の場所 広野町中央台一丁目地内
工期 着工 平成30年2月 9日
完成 平成31年1月31日
工事請負代金 5億1732万円
工事請負者 広野町認定こども園建設工事
横山・西本特定建設工事共同
企業体

工事請負変更契約

- 議案第9号
工事の名称（変更なし） 広野駅前東口広場整備工事
工事の場所（変更なし） 広野町下浅見川字柳町地内
工期 着工 平成29年6月19日
完成 平成30年2月28日
変更 平成30年3月16日
工事請負代金 1億5228万円を
1億5400万6920円に変更
工事請負者（変更なし） 広野駅前東口広場整備工事
田中・西本特定建設工事共同
企業体

門馬 巧議員

この5億1000万円の工事を本町の事業者がメインでやることはできなかったのか。

鈴木こども家庭課長

今回は、JVを組んでいただくように指名をお願いしました。どちらが代表になるかというのはJVの中での決め方となっています。

会報告

活動状況を報告します

平成30年2月14日（水） 午前開催
平成30年2月15日（木） 午前開催



幼稚園卒園式

総務文教

魅

力ある
広野駅東

担当課長より、ホテル用地については、スタートリングパートナーズ合同会社が昨年8月に工事着手し、駅東側広場整備事業については、完成が3月を予定しているとの説明がありました。また第2期開発地区の現在の状況は、農振除外に必要な同意書の締結について

総務文教
魅

力ある整備を進めよ
広野駅東側開発

は、83%、用地取得については67%となっており、「ふたば未来学園寄宿舎」においては造成工事の一部が1月に完成しているとの説明がありました。

委員からは、2期整備の整備方法はどのように考えており、人口流入をしっかりと見据えて住宅整備を進めている

るのか、新たに流入してくる若者世代に対する支援は、現在、町内で子育てしている町民から不平不満がない制度設計をお願いしたいなどの質疑、意見がありました。

委員会としては、駅東側開発については、魅力ある整備を進めるよう要請しました。

総務文教

雇

用拡大につながる事業を
工業団地・東町地区産業団地整備事業

担当課長より、町民の生活空間と企業の活動拠点が混在してしまい治安、防犯、交通安全等について不安の声が寄せられており、その改善が喫緊の課題であり、町有地で除染廃棄物仮置き場である東町地区を産業団地と位置づけ、課題解消に向けた取り組みを行い、経済発展や雇用拡大に繋げるとの説明があり

ました。

委員からは、除染廃棄物の搬出期間が早まりそうだが、整備事業の方向性をどの様に考えているのか、町のスタンスをしっかりと定めて進めてもらいたいとの質疑、意見がありました。

委員会としては、企業進出、雇用拡大につながる事業として進めるよう要請しました。

産業厚生

広

桜荘の土曜日開所に向けて 高齢者対策

各委員より、「福祉計画及び介護保険事業計画」に対して、1期3年と保険料の金額変更はあるのか、在宅介護の需要に対するサポートや軽度生活援助サービスの利用実績について、また、その窓口は社会福祉協議会か健康福祉課となるのか、広桜荘における土曜日開所未達の理由など質疑がありました。

なっており、計画作成での違いは、在宅需要が多い傾向になっている。軽度生活援助サービスについては29年度は実績が少なかったことから今後PR活動をと徹底したい。受付窓口は、社会福祉協議会が適切であり、広桜荘における土曜日開所に向けて、介護職が2人不足となっていることから引き続き募集をかけているとの説明がありました。

委員

各常任委員会の

総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会

産業厚生

土

取りに要する期間は

各委員より、山林原野と立ち木等の補償並びに移転費用の金額について、また、国道拡張と土取りに要する期間はどのくらいかかるのかとの質疑がありました。

町より、造成エリア約6haにおける用地の同意・契約は9割を超えており、それらは補償となり、1800万円を超える費用となっている。

造成エリアについては、整地の正式な設計をし、斜面の法勾配、形質変更等、防災拠点として緩い傾斜で進め、残土については、広野町以北の公共事業における富岡、双葉地区の防災林、盛り土として使用する予定であり、土取りについては、30年度から3年近い期間が必要と考えてとの説明がありました。

産業厚生

矢

療費が一番高い要因は
国民健康保険制度改革

各委員より、30年4月から運営主体が町から県に移管されるが、保険料の徴収は県が行うのか、町で徴収するのか、徴収割合が下がった場合については町の財源からの繰り入れとなるのか。

当町の国保に関する財政状況、29年度納付仮算定結果について、郡内における1人当たりの医療費が一番高い

要因、多くの有病者に
対する食生活改善を含
めた対応や、塩分糖分
控えめ対策を含めた適
度な就労作業時間等の
方法などについて質疑
がありました。

町より徴収の方法は
変わらないが、国保税
の徴収が少なくなれば
基金の繰り入れ、県国
保からの借り入れとな
り、借りた分は皆で支
払う債務状況となる。

財政状況については、国税、地方税の免除等により、黒字経営の見込みであり、剰余金については、県に移行するのではなく、町の基金へ積み立てとなる流れになる。

また、働き過ぎの状況で体調を崩されている方は、ストレスが要因となっており、保健センターとしては、ストレスの解消法から健康づくりに対応していただきたいとの説明がありました。

産業厚生

保

護者等の要望が設計に反映されているのか
 幼保連携型認定こども園整備事業

各委員より、設計の段階において保護者や先生の方からあった要望は、具体的にこの設計上に反映されているのか、また、現在の幼稚園の園庭と比べてどのくらい広くなるのか等質疑がありました。

町より、当初示された案では、0歳から2歳の部屋が現在の南側の場所ではなく、東側に伸びた形で提案があり、先生方と協議の結果、園舎が長すぎて子供たちには目が届かないので、コの字型にして職員室を中央に配置し、全部見渡せるようにとした経緯があり、その他に園庭の中には小さな畑を設けることとした。また、園庭については、1周120メートルのトラックが配置できる広さの設計になっていますとの説明がありました。



門馬 巧 議員

Jヴィレッジ新駅

整備する必要性は考えられない

町長／財源をしっかりと捉えた予算執行

門馬

Jヴィレッジ新駅設置構想について、突然に負担分担金として1億7300万円余の説明を受けても、本町の発展に寄与する施策とは理解できない。復興再生に疲弊する双葉郡が地元負担をしても整備をする必要性は考えられません。そこで伺います。

①負担割合の1／3は何に基くものですか。
②地元負担してまで新

町長

①復興支援等のため、特別にJR東日本が一部負担、残りを県と双葉郡

④町長が主張している広野駅を核とした商店街の振興策との整合性は図れるのですか。

③Jヴィレッジは県の施設であり、県に主体的な負担を求めるべきです。

駅整備の必要性はあるのですか。



全天候型サッカー練習場

県派遣研修

職員研修の施策を考慮せよ

町長／実施に向け検討します

門馬

本町の県派遣研修事業は、

昭和56年から何年かの中断を挟んで平成13年まで継続していました。

次代を担う広い視野をもって、町民の複雑多様化する要望等に、的確迅速に判断対応できる職員の育成、町民への更なる行政サービス向上、人脈構築にも資すると思われる職員研修の施策を考慮すべきではないですか。

町長

町民の帰還が8割を超え、着実に復興が進展していることから、職員の資質向上や更なる県との連携強化を図るため、県との相互人事交流の実施に向け検討します。

9人の議員が町政を問う 一般質問席

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成29年12月定例会● 一般質問

門馬 巧 議員

運転免許証自主返納者への施策を検討せよ

運転免許証の自主返納後、生活の不便が緩和されるような、タクシー利用（町内事業所に限る）施策ができませんか。

支援策を検討する

高齢者本人の交通事故の未然防止と、地域住民が安心・安全に暮らすために重要であるため、運転免許証の自主返納が進むよう、支援策を検討します。

自主返納者への助成制度が施行されます

平成30年4月1日以降に、運転免許証を自主返納した満75歳以上の町民の方（返納日現在で）を対象に、広野町内の移動に利用できるタクシー券（20,000円）を交付する支援事業制度ができました。





北郷 幹夫 議員

平成29年度事業

実施状況・課題は

町長／各種施策に取り組んでいる

北郷 町長は「いのちを守り、人を活かし、未来をつくる町」に取り組むと施政方針の中で表明され、まもなく、平成29年度が終了します。

①各々の主な事業の実施状況、また、課題は。②各課では、年間の重点事業を掲げて各種事業を推進してきたと思いますが、実施できなかった事業はありましたか。

町長 ①主な事業として、内部被ばく検査・小中学生対象のバジジ式線量計による測定を行い、全員が基準値を下回り、住宅用防犯カメラについて28件助成し、新たな企業進出による雇用の充実に努め、道の駅整備事業の事業用地が、取得見込を含め9割を超え、認定子ども園は本体工事に着手しました。

課題として、ふるさと応援寄付金事業の返礼品を再度検討します。②実施できなかった事業は、ありません。



げんキッズ（保健センター）

結婚・子育て

窓口・助成制度を創設せよ

町長／今後も強く要望していく

北郷 ①結婚したくてもできないのは、本人や家族にとつて大きな悩みです。役場内に、情報提供や縁結びをサポート等を行う相談窓口を開設すべきではないですか。

②町内に住宅を新築や購入する子育て世帯等に対し、住宅取得費を助成する制度の創設を望みます。

町長 ①県で実施している男女の出会いを支援する事業等を広報誌等で紹介しており、来年度、交流イベントや婚活セミナーを実施します。こども家庭課を窓口

に、情報提供方法や縁結びのサポート体制等検討していきます。②住宅取得費の助成制度や住宅支援制度の創設に向け検討していきます。

北郷 ピロリ菌は十二指腸潰瘍の原因になることが証明されています。

胃がん予防の観点からも、ピロリ菌検査の導入を検討すべきではないですか。

町長 国の検討会に

おける検証を注視し、胃がんに関する知識の普及啓発に取り組むとともに、検査導入に向け検討します。

ピロリ菌

検査の導入に向け検討すべき

町長／検査導入に向け検討

「元気な町」

町長のイメージはいかに

町長／だれもがいきいき暮らせるまち

門馬 県は、65歳時点からの健康寿命（健康に暮らせる期間）を「お達者度」として公表しましたが、本町は、国の水準に比べて「短かめ」となっています。

また、27年に町の健康を取り巻く状況は、男女とも死亡率が高く、特に男性の急性心筋梗塞、脳血管の死亡割合が全国より2倍高かったが、町長のイ

メージする「元気な町」はどのような町ですか。

町長 行政、地域、家族、学校など町民総参加により健康づくりに取り組み、「だれもが明るくいきいきと暮らせるまち」を目指していきます。

保健師

事務担当との連携・配置はいかに

町長／担当職員と連携を図っていく

門馬 ①保健師を保健センターに置く根拠は。②特定健康診査特定保健指導は、保険担当と、保健指導等の連携強化が重要で、事務職と保健師の情報共有と協同が必要と思いますが、どのように考えていますか。

③保健師は、ライフステージに応じた保健福祉サービス、関係者と協働して提供することが求められますが、町長の考えを伺います。

町長 ①地域保健対策の拠点として保健センターを整備し、機能を十分発揮するため、保健師を配置しています。

②介護、障害、母子保健、福祉分野における相談・支援等にも保健師と一体的な行政サービスを図っていきます。③保健師と介護・国保・福祉職員などが、連携を図り、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができる仕組みづくりを進めていきます。



老人クラブスポーツ大会



北郷 伯弘 議員

教育行政

どのように運営していくのか

教育長／環境整備に全力で取り組む

北郷 東日本大震災と原発事故を経て、将来の広野町を担う子どもたちの教育環境は大きく変化しました。

2月13日、町教育の復興・創生に向けた非常にある時期に教育長に就任されましたが、どのような思いで町の教育行政を運営していくのかお尋ねします。

教育長 学校・家庭・地域が一体となり、豊かな学びの環境を創造し、美しい自然や温かな人間関係の中で、ふるさとの歴史・文化等を継承しながら、未来を切り拓く力を身につけることができる魅力ある教育の実現を目指し、将来を担う子どもたちや家族が、将来にわたり町内で生活していただけるよう、学校教育・社会教育の環境整備に全力で取り組んでいきます。

双葉郡

さらなる連携はどのように

町長／協議・勉強会で連携に努める

遠藤 ①町長は、「双葉地方が将来にわたる持続可能なまちづくりのためには、広域的な連携で、支え合っていく必要がある」と発言されていますが、具体的な連携・協力・行動とは。

②新駅設置の要望が出されていますが、町民の方から、広野駅は開発されず取り残されている。この声が多く出ています。こうした声を町長はどのように捉えていますか。

③双葉郡内各町村の職

員は日々、激務をこなしており、こうした経験や見識は財産であり、連携強化や支え合う仕組みを構築するための、情報共有の必要性について町長の見解は。

町長 ①各町村の施策や資源を「線」や「面的」になぎ、力を結集した共生社会の構築が重要であり、町村長間の共有認識のもと協議し連携を図っていきます。

②「未来のかけ橋」シエルトー通路、駅東

口広場を整備し、今後は、駅構内のトイレ改修、駅舎の近代化や駅西口のロータリー整備に着手します。

広野駅整備を最重要施策と位置づけ、利便性やイメージの向上に努めていきます。

③復興関連事業として大型な事業を展開する中で、双葉郡八町村の若手職員間の定期的な勉強会を実施し、連携に努めています。



遠藤 浩 議員

広野中学校

北郷 平成31年の4月から、現在、小学校を校舎として、中学校は、本来の校舎に戻って勉強やスポーツに取り組んでいくことになります。

そこで、中学校の環境整備を、どのように進めていく予定ですか。

環境整備の具体的な進め方は
教育長／機能移転に支障がないよう進める

北郷 現在、中学校校舎の改修の調査を行っているところで、この調査結果に基づいて、ふたば未来学園高校の夏休み期間中にできる改修工事を行い、中学校機能移転に支障がないよう環境整備を進めていきたいと考えています。



広野中学校校舎

スクールバス



スクールバス

北郷 震災以前のように入団で歩いて登下校できれば、体力の向上や成長を促すことになるのではなにかと思います。生活環境が変化し、スクールバスの運行は継続すべきだという保護者からの声も聞かれます。

平成30年度以降も継続されるのですか。

教育長 現在、ほとんどの町内からの通学で、徒歩での登校も一部で再開しています。

また、費用は国の交付金で賄っています。が、年々補助要件が厳しくなっているため、平成30年度は継続しますが、町民バスを利用した震災以前の通学形態への移行準備を併せて進めていきます。

平成30年度以降はどうなるのか
教育長／町民バス利用の通学形態準備を進める

JFAアカデミー

再校はいつになるのか

町長／方針は今年度中に

遠藤 広野中学校には震災以前、JFAアカデミー福島に生徒が在学していましたが、原発事故の影響から、御殿場市に一時的に移転していました。

JFAアカデミー福島校の再校はいつ頃となるのですか。

町長 本年7月のJヴィレッジの一部再開、翌年の全面再開を勘案しながら、関係機関で協議を行っており、日本サッカー協会より、今年度中に方針が示されることになっています。



JFAアカデミー入校式



塩 史子 議員

ふる里ふれあいマラソン

参加者へのおもてなしを

町長／連携を図りながら取り組んでいく

塩

1月、太平洋に面した素晴らしい真新しい道路を全面に、マラソン大会が行われました。

一番寒い時で、暖かい飲み物等を提供してほしかったという意見が多く聞かれました。町の4大イベントとして交流人口の増を図るとすれば、何か暖かい物をふるまうことが出来ないかどうか考えを伺います。

町長

昨年の大会は、豚汁の無料提供を行いました。が、今大会は、地域活性化のため、地元事業所との連携を図り、地元商店による温かい飲食物の販売を実施し、町は、飲料水やバナナを無料で提供しました。交流人口の拡大、地域の活性化に向け、関係機関と連携を図りながら取り組んでいきます。

被災者支援

見合った住居を用意せよ

町長／世帯の状況に応じた町営住宅を検討

塩

非常に残念な出来事です。が、土ヶ目木地区において発生した住宅火災では母屋を全焼という結果になってしまいました。が、住民に何事もなかったのが唯一の幸いであります。

住宅火災等で被災された住人が住む、町で用意している住居が現状に合っていないのではないかと思われる場合があります。

町長

火災等により住宅を失った方が住宅を再建するまで、苗代替団地に住宅を確保しています。

この住宅は、一階に和室1部屋、台所、浴室、トイレ、二階に和室2部屋ありますが、世帯の状況に応じ、他の町営住宅も含めて検討します。



ふる里ふれあいマラソン

放射線対策

阿部

広野町は空間線量率や土壌汚染濃度の点でチェルノブイリ法が定める絶対立入禁止の第1ゾーンである。原発事故から2週間後の時点で、空間線量率で毎時0.229μSv以上、土壌汚染濃度で110万Bq/m以上がそれに相当する。環境省が言う年間追加被曝線量1mSvは、ヨーロッパでは5mSv以上になる。あちらではその2段下の第3ゾーンの地域でさえ大勢の健康被害や死者を出している。数値の僅かの上昇

教育長

①チェルノブイリ法で見た現実については県や町による測定や調査により放射線障害は少

ないと感じて止めています。県内の小児甲状腺癌の事実については原発事故とは関係がなくスクリーニング効果とされています。空間線量率の異常値については機器の不具合と判断しています。

②教育委員会は緊急の事態が生じた場合、子供の安全を確保する義務があり、教育長はその職務を総理し、代表する職務に従事するものと認識しています。

避難者支援

差別扱いせず平等に扱うべき

町長／以前も、今後も差別することはない

阿部

町長は避難など最も苦しい状況にある町民にさえ何もしようとしません。国に対して国連人権理事会からは避難者への支援が必要とする勧告が出されています。あらためて施策上町民を差別するのをお答え頂きたい。

町長

町政全般の政策推進のなかで事業を展開しておりますが、以前も、今後も差別扱いすることはありません。



阿部 憲一 議員

子どもを守ると誓えるか

町長／子供を守る教育委員会の職務に従事する

Jヴィレッジ新駅

経緯を明らかにせよ

町長／双葉郡八町村として要望

阿部

町は1億7千万円余りも負担させられ、何らメリットはない。後でヒモを引いている存在が想像されます。

①町長は「JRより話が来た」と聞いています」と述べたが、詳しい説明を求めます。

②新駅は双葉郡の復興のためと言うが、復興とは広野町よりも汚染レベルの高い土地に住

民を戻し、誘客を図るということ。全て東京オリンピックまでに「原発事故はなかったことにする」という政府の方針で進められており、町長は一貫してその目的に沿って動いていると映る。今後は町長が何かやる度に国や東電の指示だと見られて町政が行き詰まると思われ、復元するおつもりか。

町長

①Jヴィレッジは復興に重要な施設で、双葉郡八町村は震災前以上の集客等のための交通アクセス強化として新駅設置を県へ要望し、県と町村会の連名でJR東日本へ要望して覚書等を締結しました。

②ふるさと広野で安心して暮らしていけるよう「医」、「職」、「住」の充実を重視し、町民の声を真摯に受け止め、町政運営に反映させ各種施策を進めていきます。



小磯 利雄 議員

予算編成

事業内容・予算概要を問う

町長／計画的な維持管理に努める

小磯 ①平成30年度予算編成の基本的な考え方と予算概要は。
②復興・創生事業の優先の実施内容と予算概要は。
③若い世代の定住促進と、担う人々を育む環境の充実施策と予算概要は。

町長 ①復興計画完了を見据えた事業執行を基本方針とし、復興道路等の事業費削減で前年度より、約27億円減額です。
②明るい未来への子育て・教育環境整備等を優先し、主に認定こども園整備事業約5億3千万円、初めての妊娠、出産子育て相談事業12万円等です。
③未婚者交流イベント等111万円、農業後継者の確保と、育成を図る事業120万円等が主な事業です。

施政方針

施策の概要は

町長／各種施策を積極的に取り組む

小磯 平成30年度施政方針より
①避難中の町民に対するケア及び帰町計画は。
②町民人口は下がる一方ですが、回復策をお聞きます。
③広桜荘の週末サービスが一向に実施されないのはなぜですか。
④ふたば未来学園整備について、本町の土地提供面積と、町・町民への振興は。
町長 ①生活支援相談員、保健師の訪問や、避難先自治体へ情報提供行い、また計画は、アンケート等を踏まえ、対策を講じていきます。
②若者世代の定住促進策や企業誘致等、流入策を積極的に展開します。
③土曜日開所に必要な介護職員の募集をしてきましたが、全国的な職員不足により雇用ができていません。
④校舎、寄宿舎敷地等の合計約8万㎡です。
町への誇りや愛着醸成により本町と関わる活躍、また、保護者との交流拡大が持続可能な町づくり大いに期待できるものです。

Jヴィレッジ新駅

この構想の詳細はいかに

町長／現在調査・検討している

小磯 Jヴィレッジ新駅構想について、
①震災以前広野駅利用者数と目的の新駅利用者数は何人ですか。
②新駅は臨時駅か常設駅かお聞きます。
③新駅所在地住所は。
④「駅前広場整備等は地元負担」と説明があったが、所在地住所と事業費総額は。
⑤事業説明時あった補助金・裏負担金について相手方・金額は。
町長 ①平成22年の乗車人員は12万3千人で、新駅の利用者数は、JR東日本で運行計画を検討しています。
②運行管理上は臨時駅になると受け止めています。
③本町と櫛葉町の境への設置に向け、調査・検討されています。
④JR東日本において現在調査・検討中です。
⑤利用可能な補助金等について調査・検討し対応します。

ほ場整備

完了するまで国の財源が確保されるのか

町長／今後も要望し、財源確保を図る

渡邊 本年秋に着手予定の県営ほ場整備事業は、国の交付金を活用するため、農家の負担は生じないとのことですが、国の復興、創生期間は平成32年度までとなり、了は平成37年になることも聞きますが、ほ場整備が完了するまで国の財源が確保されるのですか。
町長 国の財源の確保について、平成32年度までとなっていることから、昨年12月と本年2月、東北農政局長に対して、財源確保と地方負担軽減措置の継続について要望し、今後も県、関係市町村と共に、復興庁及び農林水産省に対し要望して財源確保を図ります。

研究拠点

事業内容と地域振興への寄与は

町長／教育機関のもつ知見や経験による施策を活かしたい

渡邊 昨年、早稲田大学、福島高専などが二ツ沼総合公園パークギャラリー内に研究拠点を設置され、高等教育機関との連携は、イノベーション・コースト構想の推進に寄与するだけでなく、町の復興、創生教育環境の向上に大いに役立つものと期待をしています。
①この研究拠点では、どのような事業が行われているのですか。
②どのように地域の振興に寄与されるのですか。
町長 ①早稲田大学では、スマートコミュニティ構築に向けた調査や町内教育機関との連携を行い、東日本国際大学は、「心のケア」プログラム、スポーツ講座等、福島工業高等専門学校は、ロボット講座や自然科学教室等、人材育成やふる里「ひろの」の再発掘等を行っています。
②ふるさと再生、教育・福祉行政の充実、人材育成、地域経済の活性化に期待しており、知見や経験をもとに、活力と魅力ある町づくり、協働でのプロジェクトも模索していきたいと考えています。



第1回ふくしま学（案）会
（早稲田大学ふくしま広野未来創造
リサーチセンター）

議員の会議等出欠状況

平成30年1月4日～平成30年3月30日

○：出席 ×：欠席 △：遅刻、早退 ー：員外 弔：弔事 研：研修 公：公務 病：病気等

月	日	曜日	開催会議名等	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
				阿部憲一	北郷伯弘	遠藤浩	黒田政徳	門馬まりえ	小磯利雄	北郷幹夫	門馬巧	渡邊正俊	塩史子
			出席回数（回）	17	23	30	43	29	27	35	22	30	22
			会議回数（回）	27	24	31	43	30	33	35	29	32	26

1	4	木	東京電力HD社長新年挨拶来庁対応	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	ー
	5	金	双葉地方広域市町村圏組合消防本部出初式	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	○	ー
	7	日	成人式	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9	火	新春交歓会	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10	水	年始知事懇談会	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	11	木	原子力規制委員会来庁対応	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	ー
	12	金	第2回広報委員会	○	ー	○	○	ー	○	○	ー	ー	○
	14	日	消防団・婦人消防隊出初め式	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	16	火	第1回臨時議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			議会全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			議会運営委員会	ー	ー	○	○	ー	○	○	○	○	ー
	17	水	議会だより最終校正	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	○
	18	木	経済産業大臣来庁対応	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	ー	ー	ー
	22	月	例月出納検査	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー
	24	水	議会運営委員会視察研修	ー	ー	○	○	ー	○	○	○	○	ー
	25	木	議会運営委員会視察研修	ー	ー	○	○	ー	○	○	○	○	ー
	26	金	議会運営委員会視察研修	ー	ー	○	○	ー	○	○	○	○	ー
	28	日	第4回ふる里ふれあいマラソン	×	○	○	○	○	×	○	×	○	×
2	1	木	町村議会議員研修会	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	5	月	定期監査	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー
	6	火	定期監査	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー
	7	水	定期監査	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー
	8	木	第2回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			議会全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	11	日	西会津雪国まつり	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	14	水	総務文教常任委員会	○	ー	○	○	○	ー	ー	ー	○	ー
			広域圏組合保健衛生常任委員会	ー	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー
			（株）ベルテクノプラント連携協力基本協定締結式	ー	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー
15	木		産業厚生常任委員会	ー	○	ー	○	ー	○	○	○	ー	○
			広域圏組合消防常任委員会	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	○	ー
			広域圏組合総務常任委員会	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	19	月	宮城県七ヶ浜町議会広報委員会視察	○	ー	○	○	ー	○	○	ー	ー	○
	20	火	例月出納検査	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー
			双葉地方水道企業団議会定例会	ー	ー	ー	ー	ー	ー	○	○	ー	ー
	21	水	双葉地方町村会・議長会合同要望活動	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	23	金	広域圏組合議会定例会	ー	ー	ー	○	ー	○	ー	ー	○	ー
	26	月	広野レミコン竣工式	×	○	○	○	○	×	○	×	×	○
	27	火	町村議長会第2回定期総会	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー
3	1	木	ふたば未来学園高等学校卒業式	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○
	2	金	JFAアカデミー福島卒校式	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー	ー
	6	火	議会運営委員会	ー	ー	○	○	ー	○	○	○	○	ー
	8	木	第1回定例会（第1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	月	第1回定例会（第5日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13	火	広野中学校卒業式	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
			第1回定例会（第6日目）	○	○	○	○	○	病	○	○	○	○
	14	水	第1回定例会（第7日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	木	第1回定例会（第8日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	金	第1回定例会（第9日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	19	月	幼稚園修了式	×	ー	○	○	○	ー	ー	ー	○	ー
	20	火	例月現金出納検査	ー	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー	ー
			認定こども園起工式	○	○	×	○	公	×	○	○	○	○
	23	金	小学校卒業証書授与式	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	28	水	保育所修了式	ー	○	ー	ー	ー	○	ー	ー	ー	ー
	29	木	広野駅東口広場完成式	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 病：病気等 退：退席 除：除斥 無：無記名投票

※議長は採決に加わりません。

平成30年1月 第1回臨時会 議案等の審議結果

議案等 番号	件名	議決 月日	出席 者数	表決 者数	賛成	反対	議決 結果	議員名（議席番号順）									
								1 阿部憲一	2 北郷伯弘	3 遠藤浩	4 黒田政徳	5 門馬まりえ	6 小磯利雄	7 北郷幹夫	8 門馬巧	9 渡邊正俊	10 塩史子
議案第1号	広野町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	1/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第2号	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	1/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第3号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	1/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第4号	平成29年度広野町一般会計補正予算（第7号）	1/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第5号	平成29年度広野町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	1/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第6号	平成29年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	1/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第7号	平成29年度広野町介護保険特別会計補正予算（第4号）	1/16	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○

平成30年2月 第2回臨時会 議案等の審議結果

議案第8号	工事請負契約の締結について	2/8	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第9号	工事請負契約の変更契約について	2/8	10	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第10号	広野町教育長の任命に関する同意を求めることについて	2/8	10	9	9	0	原案同意	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第11号	広野町固定資産評価審査委員会委員の選任に関する同意を求めることについて	2/8	10	9	9	0	原案同意	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○

平成30年3月 第1回定例会 議案等の審議結果

議案第12号	広野町原子力災害による被災者に対する平成30年度における国民健康保険税等の減免に関する条例の制定	3/13	9	8	8	0	原案可決	○	○	○	議	○	病	○	○	○	○
議案第13号	広野町してい清田区介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例について	3/13	9	8	8	0	原案可決	○	○	○	議	○	病	○	○	○	○
議案第14号	広野町出産祝金等支給条例の一部を改正する条例	3/13	9	8	8	0	原案可決	○	○	○	議	○	病	○	○	○	○
議案第15号	広野町国民健康保険条例の一部を改正する条例	3/13	9	8	8	0	原案可決	○	○	○	議	○	病	○	○	○	○
議案第16号	広野町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	3/13	9	8	8	0	原案可決	○	○	○	議	○	病	○	○	○	○
議案第17号	広野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	3/13	9	8	8	0	原案可決	○	○	○	議	○	病	○	○	○	○
議案第18号	広野町介護保険条例の一部を改正する条例	3/13	9	8	8	0	原案可決	○	○	○	議	○	病	○	○	○	○
議案第19号	広野町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	3/13	9	8	8	0	原案可決	○	○	○	議	○	病	○	○	○	○
議案第20号	指定管理者の指定について	3/13	9	8	8	0	原案可決	○	○	○	議	○	病	○	○	○	○
議案第21号	指定管理者の指定について	3/13	9	8	8	0	原案可決	○	○	○	議	○	病	○	○	○	○
議案第22号	平成29年度広野町一般会計補正予算（第8号）	3/14	9	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第23号	平成29年度広野町国民健康保険特別会計補正予算（第5号）	3/14	9	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第24号	平成29年度広野町土地開発事業特別会計補正予算（第3号）	3/14	9	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第25号	平成29年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	3/14	9	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第26号	平成29年度広野町介護保険特別会計補正予算（第5号）	3/14	9	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第27号	平成29年度広野町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	3/14	9	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第28号	平成30年度広野町一般会計予算	3/15	9	9	5	4	原案可決	×	○	○	議	○	×	○	×	○	×
議案第29号	平成30年度広野町国民健康保険特別会計予算	3/16	9	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第30号	平成30年度広野町土地開発事業特別会計予算	3/16	9	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第31号	平成30年度広野町公共下水道事業特別会計予算	3/16	9	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第32号	平成30年度広野町農業集落排水事業特別会計予算	3/16	9	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第33号	平成30年度広野町介護保険特別会計予算	3/16	9	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第34号	平成30年度広野町後期高齢者医療特別会計予算	3/16	9	9	9	0	原案可決	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○
議案第35号	広野町副町長の選任に関する同意を求めることについて	3/16	9	9	9	0	原案同意	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○

宮城県七ヶ浜町 議会広報編集特別委員会が来町 ～広野町議会広報委員会の取り組みを視察～



活発な意見交換が行われた研修

2月19日に宮城県七ヶ浜議会の広報編集特別委員会の皆さんが研修のため来町されました。七ヶ浜議会としては平成16年、平成22年に続き3度目の来町となりました。

七ヶ浜町は仙台湾、松島湾に面しており、東日本大震災では町域の34%が津波に飲み込まれるという甚大な被害を受けました。

研修では、広野町議会広報委員会の取り組みについて活発な意見交換が行われ、その後の現地視察では、共に被災地であることから、駅東側開発区域、防災緑地などの復興状況を視察されました。

今年も西会津雪国まつりに参加

はま・広野町議会
なか・平田村議会
あいづ・西会津町議会議員が「西会津町」で情報交換

2月11日、第28回西会津雪国まつりが、西会津町で開催され、広野町議会から議員7名と事務局が参加しました。

例年、8月には浜通りの広野町サマーフェスティバル、4月には中通りの平田村桜まつり、そして2月には会津の西会津雪国祭りそれぞれイベントに3町村の議会議員が参加し交流を深めています。

この3地域の相互交流は、それぞれの町村が抱える課題等を話し合える貴重な情報交換の場となっています。



オープニングセレモニーで紹介を受ける黒田議長

議会運営 委員会

平成30年1月24日(水)～26日(金)
岐阜県岐阜市議会
愛知県津島市議会
愛知県清須市議会を表敬訪問

～応援職員の派遣への御礼と今後の支援を要請～

東日本大震災後、町行政作業量の増加により職員の不足による復旧、復興事業の進捗が懸念されていた中であって、多くの自治体や関係省庁からの応援職員を派遣していただき円滑な町行政が執行されてきた中において、現在も職員を派遣していただいている岐阜市、及び昨年まで派遣をしていただいた清須市、そして昨年より新たに派遣をしていただいている津島市に対して敬意と謝意を表し、今後も引き続きのお願いをすべく3市を表敬訪問しました。

困難者の問題点などの多岐にわたる説明等を踏まえ、現在の広野町の状況についての理解を得てもらえることができたと思い、そして復興作業が続く中今後も続けての支援を要請しました。



●岐阜県岐阜市議会



●愛知県津島市議会



●愛知県清須市議会

まちかど ま インタビュー



認定こども園建設開始

認定こども園や子育て支援に望むことは!!

認定こども園の建設工事が、平成31年4月開園に向けて、スタートしました。

広野町は、子どもたちの明るい未来のために、教育や子育て支援の環境を整えています。

この取り組みに望むことや、期待することなどをお伺いしました。



高木 さおり さん
(下浅見川)

核家族化が進み、夫婦ともに共働きが増えた昨今、0歳児から預けられる認定こども園の存在はとても有り難いと思います。

我が家にも、小学生の子どもが2人居ますが、未就学児の頃は避難先で生活をしており幼稚園に通わせていたため、自分の就労の際ははとも苦勞しました。

今後、小さなお子さんが居る家庭でも働きやすく、もつと子育てがしやすい環境になっていくことを期待しています。



木幡 尚子 さん
(下北迫)

保育所や幼稚園と違い、すべての子育て家庭を対象に、0歳児から預かってもらえる事や、幼稚園教育を受けられる事、また子育て相談や親子の集いの場としても期待しています。

3歳以下の乳児と幼児が同じ園内で過ごすため社会性が育ちやすい環境になると思います。

そして、小学校入学までにいっぱいお友達が出来れば良いですね。

編集後記

遠方の友へ久しぶりに便りをしたくなり、書き出しの文言を考えってみました。

「葉桜となり晩春の風情を感じるこの頃です」「若葉の緑が美しい季節となりました」などなど昔から使われている一般的な慣用句しか頭に浮かばず、自分の知識の無さに苦笑してしまいました。

それにしても、長い寒さから暖かい春を迎えると、ロウバイ、レンギョウ、万作、そして桜と花々が次々と咲き花好きの人達にとっては楽しい季節でもあります。

新年を迎える一月と新年度を迎える四月とは気持ち新たにすると共通点はあるけれど、四月の方が気持ちが浮き立ち、これからの一年間に希望が感じられます。

ます。

卒業や別れは又旅立ちの季節でもありません。心の中でそれぞれの人生の新しい門出を祝福しています。

(塩 史子)



発行・編集責任者
議長 黒田政徳
広報委員会
委員長 塩 史子
副委員長 阿部憲一
委員 北郷幹夫
委員 小磯利雄
委員 遠藤 浩

次の定例会は6月です